

東北大学と新日鉄住金が「組織的連携協力協定」を締結

－ 鉄鋼産業の振興と社会全体の発展への寄与を目指して －

平成 29 年 10 月 26 日
国立大学法人東北大学

国立大学法人東北大学（所在地：宮城県仙台市、総長：里見 進、以下「東北大学」）と新日鉄住金株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：進藤 孝生、以下「新日鉄住金」）は、産学連携を通して、研究開発・人材育成など相互協力が可能な分野における、持続的かつ組織的な連携協力に向けて、「組織」対「組織」の包括的な連携協定を平成 29 年 10 月 3 日（火）に調印・締結いたしました。

これまで、東北大学と新日鉄住金は、平成 19 年に設立した「先進鉄鋼研究・教育センター（通称：ARECS（アレックス）」を通して、共同研究室「新日鉄住金オープンイノベーションラボ」を設置するなど、これまで多くの研究者が個別の共同研究を実施し、優れた成果を上げております。

本協定により、両機関がこれまで以上の連携を行うことで、両者の強みを活かし、戦略的に基礎研究または、応用研究を行うことで、イノベーションをさらに加速させることが期待されます。

東北大学の総合大学としての強みと新日鉄住金の鉄鋼メーカーとしての総合力を活かし、広範な学内研究者と事業活動している社員による多分野人材交流を、平成 15 年に環境科学研究科に設置した連携講座（環境適合材料創製学講座）等も含めながら、今後も推進をしていきます。さらに、本連携協定を強力に推進していくために、連携協議会（連携責任者、連携研究推進代表者、連携遂行に必要とされるメンバー）の設置により、本協定を遂行していきます。



（左 高橋副社長、右 里見総長）

■ 問い合わせ先 ■

国立大学法人東北大学
産学連携機構 総合連携推進部（担当：山田）
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1
TEL：022-217-6034
E-mail：liaison@rpip.tohoku.ac.jp